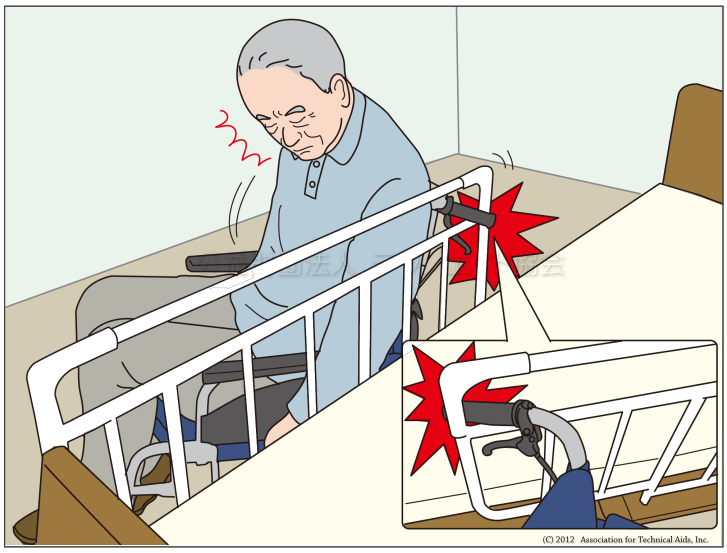
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：115

ベッドの柵（サイドレール）に手押しハンドルが引っかかり、動けなくなる

場面の説明

ベッド付近で車いすの方向転換をした際に、手押しハンドルがベッドの柵（サイドレール）に引っかかって動けなくなってしまった



利用シーン	移動
主な利用場所	寝室
介護保険の種目	特殊寝台付属品
分類コード (CCTA95)	181227 (ベッド用サイドレール，ベッド固定式起き上がり手すり)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

ベッドの高さや車いすの形状などの条件が、悪い状況で重なることで起こってしまう事例です。車いすをこぐことで簡単に脱出できることもありますが、強固に挟まってしまい抜け出すことが困難な場合もあります。製品の組み合わせによっては、このような事例が発生する場合もありますので、一度確認しておくと良いのではないでしょうか。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：介助ハンドルが引っかかることを認識していなかった
人：狭い空間で方向転換をした
環境：方向転換をするための十分な場所がなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.